

2025 年 11 月 14 日 大東建託株式会社

サプライチェーン向けに再エネ由来のカーボンクレジット提供開始 環境負荷の低減と持続可能な社会の実現に向け取り組みを加速

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO:竹内啓)は、太陽光発電によって創出された再生可能エネルギー量をクレジットとして国が認証する「J クレジット制度」を活用し、2025 年 11 月下旬よりサプライチェーン企業向けに再エネ由来のカーボンクレジットとして販売を開始します。

大東建託では 2022 年から、賃貸住宅の屋根に設置した太陽光発電設備から得られる電力のうち、自家消費分を再生可能エネルギー量に応じてクレジット化していました。現在、このクレジットを RE100 の目標達成に向け、建設現場の仮設電力への活用を予定しています。今後、太陽光発電設備の設置棟数が年々増加し、2027 年には再生可能エネルギークレジット(以下、再エネクレジット)発行量が建設現場の仮設電力消費量を上回る見込みです。

この自家消費分を超える再エネクレジットを、当社が資材調達する企業に提供することで、当社は scope3 レベルで CO₂排 出量の削減を目指します。サプライチェーン企業はこの仕組みの中で、市場価格の約 8 割程度で再エネクレジットを購入でき、オンラインでの発注も可能です。

大東建託は 2030 年までに、太陽光発電設備 15,000 棟の設置を目標に掲げ、年間約 20,000t のクレジット発行を計画しています。そのうち 10,000t 以上をサプライチェーン企業向けに販売することで、相互に環境意識を高め合い、環境配慮型建築の推進を図っていきます。今後も、全国のサプライチェーン企業との連携を強化し、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みをさらに加速させていきます。

以上



太陽光発電設備を搭載した大東建託の ZEH 賃貸住宅

■関連ニュースリリース

2024年6月11日 大東建託、全国の金融機関向け「カーボンオフセットサービス」開始 https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2024/release_J-credit_240611.html 2023年1月30日 ZEH賃貸住宅の再工ネ自家消費による CO2 削減量をクレジット化 https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2023/release_jcredit_0130.html 2022年1月14日 J-クレジット制度のプロジェクトでは初!省エネルギー住宅の CO2 排出削減量をクレジット化 https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2022/j_credit_0114.html

■大東建託のJクレジット事業

https://www.kentaku.co.jp/corporate/csr/environment/specialfeature-07/

[お問い合わせ先] 大東建託株式会社 広報部 広報課 〒108-8211 東京都港区港南 2-16-1